



女子サッカー部が 全国大会へ初出場しました

11月26日～11月28日、サッカー部(女子)が北信越代表として全国大会に出場し、筑波大学、大阪体育大学、仙台大学と対戦(グループリーグ戦)しました。結果は2敗1分に終わりましたが、晴れの舞台での堂々とした活躍をステップに、チーム全選手が次大会へ向けて新たな一歩を進めています。

- 11月26日
北陸大学 0 - 9 筑波大学 (前半0-5)
後半0-4
- 11月27日
北陸大学 1 - 4 大阪体育大学 (前半0-1)
後半1-3
- 11月28日
北陸大学 0 - 0 仙台大学 (前半0-0)
後半0-0

太陽が丘ユニバーシティタウン イルミネーション点灯!



12月3日、毎年恒例となっているイルミネーションの点灯式が太陽が丘インフォメーションセンター内にて行われました。点灯式には、地元の小学生やお年寄り、本学教職員等が参加し、「VOX OF JOY」によるゴスペルコンサートや「ララチャンス太陽の丘」のスタッフによる催し物などが盛大に行われました。今年はLED94,000個を使用し鮮やかかつ、幻想的なイルミネーションとなっています。来年3月15日までの期間、毎日17時から22時までの時間点灯されます。是非一度ご覧ください。



▲薬学キャンパス

薬学部合同企業説明会開催

6年制薬学部となって初めての合同企業説明会が11月27日に薬学キャンパス体育館で開催されました。全国各地から製薬企業、病院、調剤薬局、ドラッグストア、防衛省など80社の参加のもと、5年次生が出席し、会社説明、業界の展望などの説明を受けました。学生達は積極的に質問・相談を行うなど、来春から本格的に始まる就職活動に向けて貴重な機会となりました。企業側の出席者の中には本学卒業生の姿も数多く見られ、後輩達に向けて、自社の説明だけでなく、自らの就職活動体験や社会人生活などを、熱く語りかける姿が印象に残りました。



テレビCMを ホームページ上で公開中

本学テレビCMを大学ホームページにて公開しております。ぜひ一度ご覧ください。
<http://www.hokuriku-u.ac.jp/basic/tvcm/index.html>



ニュースレターの感想を書いて 大学オリジナルグッズをゲット!

感想をお寄せいただいた方の中から抽選で10名の方に北陸大学オリジナルグッズをプレゼントします。(ソーラーパワーで動く花など...何が当たるか内容はお任せください。)右記QRコードを携帯電話のバーコードリーダーからスキャンしてご利用ください。



編集・発行



〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1
TEL.076-229-2667(直通)
FAX.076-229-1393
Eメール alumni@hokuriku-u.ac.jp
<http://www.hokuriku-u.ac.jp>

住所変更等のご連絡は、下記同窓会までお願いいたします。卒業学部名を明記してください。

北陸大学同窓会事務局

(北陸大学内)

〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1
TEL/FAX.076-252-8305
Eメール jimukyoku@hokuriku-u-doso.org
<http://www.hokuriku-u-doso.org>
(平成22年11月末時点の名簿を基にお送りしています)



2010 December
北陸大学
NEWS LETTER
vol.18

拝啓 師走の候、卒業生の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。第18号「卒業生へのニュースレター」では、卒業生の皆様に6年制薬学部の現状と卒業生への熱いメッセージをお送りしたいと思います。北陸大学薬学部が創設され、36年の間に約8,400名の薬剤師が巣立っていきました。全国の医療機関や薬局で日々奮闘努力されている卒業生の皆様方は北陸大学にとってかけがえのない宝であります。現在、薬学部は6年制に移行し5年目を迎えております。昨年度は初めての薬学共用試験が実施され、その関門を通過した5年次生は体験型長期実務実習を教職員と一丸となり取組んでおり、実務実習での実学教育に関しては問題無く順調に進んでおります。6年制薬学部では、従来の座学(教室での講義など)に加え臨床薬剤師養成のための実学(臨床実践カリキュラムなど)教育を取り入れた教育が求められています。北陸大学では、人間力豊かな医療人養成と他大学の先を行く実践薬学教育の実施を行う大学に生まれ変わろうとしています。特に、模擬病室(Medical Training Room; MTR)を本年4月に実験科学棟に開設し、さらに臨床医を本学教員に迎え学生に対する先端臨床教育を実践しています。学生の医療人としての認識と自覚が芽生えています。

医療人として社会に貢献すべき人材を育成することが北陸大学薬学部の使命であります。薬学部を取り巻く環境には厳しいものがございます。北陸大学のすばらしさを実感できる大学づくりに教職員は一層の精進を重ねておりますが、卒業生一人一人の母校に対する熱き愛情という名の糧を頂くことにより益々大学が発展すると信じております。私も卒業生の一員として「卒業生と大学の架け橋」とならせて頂きます。母校という名は、在学生・卒業生にのみ与えられるものであり、卒業生は母校により育てられた薬剤師であります。我が母校「北陸大学」の発展のため皆様の力強いご支援とご協力を切にお願い申し上げます。

敬具

ご挨拶



北陸大学 副学長
兼 薬学部長
兼 大学院薬学研究科長

小倉 勤教授
(薬学部第3回卒)

表紙の在学生



初めまして。薬学部5年次生の金城秀美です。

沖縄を離れ北陸大学に入学し、もうすぐ5度目の冬を迎えようとしています。地元を離れての生活は不安な事もありましたが、住めば都といわれる通り、今は弟と共に楽しく過ごしています。入学当初は、地域性の違いを楽しみながらも戸惑うことも多くありました。そこで助けになったのが同じ沖縄出身のメンバーの存在です。入学して驚いたのですが、私が想像していた以上に沖縄出身の学生が多いのです。そして沖縄出身者の交流の場として年に数回、「県人会」が開かれます。県人会では、みんなで沖縄料理の店に集まるのが恒例となっています。郷土料理を前にながらみんなで話をするのは本当に楽しいです。現在私は、病院・薬局実習を終え卒業研究に励む毎日です。また5年次生ということで、就職ガイダンスなどに参加することが多く、将来について考える機会が増えるとともに、就職活動の厳しさを実感しています。これからの1年間、国家試験、卒業研究、就職活動...とありますが、残りの学生生活を有意義なものにできるよう頑張ります。

薬学部2年次生の金城秀一です。

昨年は積もり積もっていく冬の雪に驚き、それと同じく積もり積もっていく大学の課題に大変な思いをしましたが、先生方の叱咤激励と友人の大きなサポートにより無事、春を迎えることが出来ました。大学では以前から興味を持っていた「美術部」に入部し、他の部員との技術の差を感じながらも前向きに日々奮闘しています。これからも先輩方が歩んできた道を追いかけて離れぬよう、更に近づき、追い抜く気持ちで努力を怠らず頑張りたいと思います。

卒業生の集いが開催されました

今年度は全11回の「卒業生の集い」を開催させていただきました。たくさんの卒業生の皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。リラックスした雰囲気の中、美味しい料理を堪能しながら学部を越え同窓生同士、学生時代の話題で盛り上がるなど、どの会場でも笑顔が溢れていました。

平成23年度も全国各地で開催予定なので、卒業生の皆様のお越しを心よりお待ちしております。

福井会場



名古屋会場



大阪会場



沖縄会場



札幌会場



広島会場



東京会場



富山会場



長野会場



金沢会場
(ホームカミングデー)



0次会



- 福井 平成22年6月27日(日) ユアーズホテル福井
- 大阪 平成22年7月25日(日) 新阪急ホテル
- 広島 平成22年9月5日(日) JALシティ広島
- 沖縄 平成22年9月12日(日) ホテル日航那覇グランドキャッスル
- 札幌 平成22年9月19日(日) 札幌アспенホテル
- 東京 平成22年9月26日(日) ホテルメトロポリタン池袋
- 金沢 平成22年10月9日(土) 北陸大学太陽が丘キャンパス(ホームカミングデー)
- 長野 平成22年10月10日(日) ホテルメトロポリタン長野
- 名古屋 平成22年10月31日(日) ソフィテルザサイプレス名古屋
- 金沢 平成22年11月27日(土) 金沢エクセルホテル東急(北陸大学同窓会0次会)
- 富山 平成22年12月5日(日) ポルファアート富山